

2026年1月27日

## 第51回衆議院議員総選挙に当たって（談話）

国民民主党代表  
玉木 雄一郎

本日より、第51回衆議院議員総選挙が始まります。政局、選挙最優先の古い政治を選ぶのか、政策本位、国民生活最優先の新しい政治を選ぶのかが問われる選挙です。私たち国民民主党は、今回の選挙でも変わらずブレずに「『もっと』手取りを増やす」経済政策を掲げて選挙戦を戦い抜きます。

50年変わらなかったガソリン・軽油の暫定税率が廃止へ。30年間変わらなかった年収の壁が103万円から178万円に引上げへ。国民の前に長年立ちふさがってきた壁が昨年大きく動きました。それは「手取りを増やす」政策を訴え続けた国民民主党に、国民の皆さんのが2024年衆院選、2025年参院選で大きな力を与えてくれたからです。

次に挑むのは、現役世代の手取りを減らし、働き控えの原因にもなっている「社会保険料の壁」「住民税の壁」「所得制限の壁」であり、政策よりも政局で動く「古い政治の壁」であり、ずっと減税、積極財政を阻んできた「古い自民党の壁」です。これらの壁は非常に分厚く高く、乗り越えることが困難です。

しかし、国民の皆さんのが1票で、壁は必ず乗り越えられます。国民民主党は「壁」を乗り越える「はしご」になります。国民民主党という「はしご」を伸ばし、立ちふさがる「壁」をみんなで乗り越えましょう。

今必要なのは、与党の安定ではなく、国民生活の安定です。私たち国民民主党は、対決より解決の姿勢で、現実的かつ即効性のある物価高騰対策を講じ、「もっと」手取りを増やす政策を実現していきます。

「もっと」手取りを増やすために、「もっと」古い政治を変えていくために、「もっと」国民の皆さんのが国民民主党にお貸しください。小選挙区は国民民主党の候補者に、比例代表は国民民主党へ。お知り合いにどうか広めてください。SNSでも拡散してください。一緒に新しい政治をつくりましょう。

以上